

Information
04

水道週間の事業に参加して 安心・安全な水道を守りましょう

6月1日から7日まで、全国一斉に水道週間の取り組みが実施されます。第66回水道週間のスローガンは「たいせつにみずはみんなのたからもの」。水道は私たちの生活に欠かすことができません。市は「水」「水道」への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守るための事業に参加する人を募集します。



第65回水道週間作品コンテスト図画小学生低学年の部(特選)／阿部恵美さん(南方小)の作品

第66回水道週間作品コンテスト募集

水道に関する標語や作文を通じて、水資源の大切さを多くの皆さんに感じてもらうため、作品を募集します。

【募集作品】①標語②作文③図画④習字

【対象者】①制限なし②③小学生④小学生

【題材】①②③水道に関するもの④小学1～3年生⑤「みず」、小学4～6年生⑥「水道週間」

【規格】①はがき1枚に1点②小学1～3年生③800字以上、小学4～6年生④1200字以上、中学生⑤1600字以上

③画用紙4ツ切判(54センチ×38センチ)④半紙

【申込期限】6月7日(金)必着

【申し込み・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)

〒987-10702／登米町寺池目子待井381番地1

☎0220(52)3313

第25回北上川クリーン作戦

【日時】6月3日(月)午後3時～4時30分(雨天中止)

【内容】河川の清掃

【清掃場所】登米大橋から下り松取水塔まで

【集合場所】水辺プラザ船着場

(登米町寺池中町地内) ※申し込みは不要です ※作業着など、汚れてもいい服装でご参加ください

【問い合わせ】上下水道部水道施設課(水道管理係)

☎0220(52)3312

水道週間期間内の献血に協力ください

【日時】6月7日(金)午前10時～正午、午後1時～4時30分

【場所】登米市管工事事業協同組合駐車場(登米町寺池目子待井74番地3)

【問い合わせ】登米市管工事事業協同組合

☎0220(52)3911

Information
05

林道「登米東和線」が 開通しました

林道「登米東和線」は、登米町上羽沢地区の県道志津川登米線と東和町朝田貫地区の国道398号を結ぶ林道で、県が事業主体として平成21年に着手し、工事を進めてきました。

この度、工事が完了したことから、県から市に引き渡され、4月26日に開通式典を開催。開通式では、来賓や関係者が見守る中、関係団体などの代表者が地元産木材をウッドカットして林道の開通を祝いました。

当路線の完成によって、木材運搬用トラックの通行が可能となり、積極的な森林施業の促進につながるほか、北上川沿いの県道が冠水した場合の迂回路としての役割が期待されます。また、林道の途中にある登米森林公園へのアクセスも改善され、森林の多目的利用の推進につながるなど、地域林業の活性化が期待されています。

【事業概要】

▼事業箇所＝登米町上羽沢、東和町朝田貫地区



▼延長＝4369.25メートル

▼幅員＝5.0メートル

▼事業着手年度＝平成21年度

▼事業完成年度＝令和5年度

【問い合わせ】産業経済部農林振興課(林業振興係)

☎0220(34)2709

Information
06

奥の細道芭蕉バスツアー 参加者を募集します

松尾芭蕉が「おくのほそ道」を旅した335年前と同じ日の6月27日に、登米市での芭蕉の足跡を巡るバスツアーを実施します。

【日時】6月27日(木)午前9時～午後3時30分

【集合場所】市役所登米庁舎

【コース】北上可動堰、柳津虚空蔵尊、芭蕉翁一宿之碑、嶺鍛冶屋峠、お鶴明神、鏡石の碑、弥勒寺

【ガイド】「おくのほそ道」案内人協議会登米支部／酒井哲雄氏

【参加費】無料

※昼食の予約を希望する場合は千円負担

【対象者】登米市民

【申込期限】6月14日(金)

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(ふるさと定住係)

☎0220(23)7331

Information
07

第三次登米市総合計画 策定を諮問しました

総合計画は、行政運営の指針となる「まちづくり」の最上位計画です。現行の総合計画が令和7年度で終期を迎えるため、市では、8年度から10年間の第三次登米市総合計画の策定作業を進めています。

4月23日、登米市総合計画審議会が迫公民館で開催され、市長が審議会に対し、策定について諮問しました。

今後、タウンミーティング

や市民フォーラムを開催するとともに、パブリックコメントの実施など、市民の皆さんや審議会からの意見をいただきながら、令和7年度中の策定を目指します。

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(まちづくり推進係)

☎0220(22)2147

地域の種まき隊 vol.8

市内各地区で取り組んでいる地域づくり活動を、シリーズで紹介します



安心して暮らせる
元気なふるさとに

浅水ふれあい
センター
センター長
佐藤 武彦

中田町には4つのふれあいセンターがあり、その中で一番小さい地域が「浅水」です。そのおかげでしょうか、地域一体となる行事が多く、「みんな仲がいい」という印象です。

現在、地域の足となっているデマンド型乗合タクシーでも、利用者同士が偶然乗り合うことになっても楽しい車内になるようです。

昨年度、策定した地域づくり計画Ⅲでは、これまで通り「安心して暮らせる元気なふるさとづくり」を掲げ、楽しく暮らす地域を目指してまいります。



うわぬま元気
プロジェクト！

上沼ふれあい
センター
センター長
及川 伸哉



上沼はリンゴ、キュウリの名産地。生産意欲と品質への向上心が強く、日々の努力を怠らない人が多い地域だと感じます。当センターでも秋にはおいしい上沼りんごを販売しています。

人のつながりを大切にしたい取り組みを進めており、恒例行事の「竹あかりイルミネーション」では、地域を明るく元気にしたいと、毎年バージョンアップを図りながら開催しています。

地域の皆さんに気軽に訪れてもらえるようなセンターを目指して、これからもまい進していきます。

